

豊丘村村長 下平喜隆 様

ほんやま  
本山リニア残土置き場計画について より広範な情報公開と  
下流域をはじめ住民の声に耳を傾けることを求めます

7月25日の第19回豊丘村リニア対策委員会では、リニア残土処分のため、本山対象地区の保安林解除の行政手続きに村が同意することが承認されました。この件に関連して、平成25年10月30日付け「中央新幹線計画環境影響評価準備書に対する意見書」の中で、貴職は「発生土処分地の選定にあつては、地権者・地元・下流域住民の合意を得た後に決定する」と、JR東海山田社長宛に提出されています。

村は先の村リニア対策委員会開催では広く傍聴を呼びかけましたが、参加者が質問や意見を述べる機会はありませんでした。また、村は今までに下流域住民や村民にこの計画への考えや思いを直接聞き取ることもありませんでした。

JR東海が説明会を何度か開きましたが、なお住民の不安や心配はまだ多い状況です。膨大な130万㎡残土の谷埋め盛り土の危険性、施設設備の経年劣化と将来にわたる安全管理に対する不十分さ、大規模地震や異常豪雨への対応など、解消されていない多くの問題があります。

今年6月に村民有志が下流域住民に対して行ったアンケートでは、回答した40名のうち、67%の27名が「この残土計画実施には下流域住民の同意が必要」と回答しています。

この計画に同意をしたのは、地権者のみで、まだ地元・下流域住民の合意は、明確になっておりません。また、村の将来にも関わる残土置き場計画の内容を、広く村民が理解した上での合意が重要だと考えると、今は手続きを進める段階ではないと思います。

貴職にあつては、前記意見書を踏まえ住民の声に十分に配慮し、工事着工までの行政手続きをいったん凍結することも含め、慎重に扱っていただきたいと思います。

そして、この残土置き場計画の内容をもっと広く村民に知らせ、村民、下流域住民の意思を十分に尊重して下さるよう要求をいたします。

代表 原章 唐澤啓六 鹿野寛 小澤多喜二

氏 名	住 所
	豊丘村 大字 神稲・河野 番地

この署名に賛同します。

城下健治 原ムツエ 池野豊茂 壬生万里子  
 宮下卓也 森田千冬 熊谷利子 三島志信